

数多くの句集や俳句の評論、エッセイを発表し、  
俳句界をリードし続ける俳人・長谷川權。  
第一句集『古志』から、最新句集『太陽の門』まで、  
その俳句のエッセンスを凝縮した、待望の自選句集！



俳句は世界へ開かれた文学

# 長谷川權 自選五〇〇句



定価二四二〇円(税込) 四六判 並製 二四〇頁

春の水とは濡れてるるみづのこと  
冬深し柱の中の濤の音  
夢今もラグビーポール青の中  
ひとひらの花びらねむる豊かな  
幾万の雛わだつみを漂へる  
いくたびも揺るる大地に田植かな  
大空はきのふの虹を記憶せず  
魂の銀となるまで冷し酒

——収録作品より

著者エッセイ「封印」  
長谷川權論…青木亮人  
装丁…水戸部功  
自筆年譜・索引付

長谷川 權(はせがわ かい)  
1954年、熊本生まれ。中学時代に俳句を始め、  
平井照敏、飴山實に学ぶ。東京大学卒業後、読  
売新聞記者を経て俳句に専念。1993年、俳誌  
「古志」を創刊主宰。2000年より「朝日俳壇」  
選者。2004年より読売新聞に詩歌コラム「四季」  
を連載。「俳句の宇宙」でサントリー学芸賞、句  
集『虚空』で読売文学賞受賞。

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

●JRC より全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。(了解者 JRC 宮尾)

ご注文申込書	貴店名・帳合	注文数	発行 朔出版 電話 03-5926-4386 FAX 03-6680-8133
	(ご担当者： )	冊	長谷川權 自選五〇〇句 長谷川權 著
		注文日	四六判 / 並製 / 240頁 / 定価: 2420円(本体2200円+税10%)
			ISBN978-4-911090-11-4 C0092